

アートメイク私を「再生」

皮膚の上部部に染料を入れ、
眉やアイラインを描く「アート
メイク」。美容目的のほか、病
気やけがで損なわれた部分を元
の姿に近づけたいと願う女性ら
にもニーズが高まっている。一
方でアトピーも増え、専門家
らは「医療機関までには慎重に」
と呼びかける。

表皮に染料注入

アートメイク

染料をつけた針を皮膚に刺し、眉やアイラインなどを描く
施術。表皮から0.03%以内の深
さに2～3回に分けて色素を入
れていくのが一般的で、表皮下
の真皮に直接着色する入れ墨
(刺青)とは異なる。使用する染
料は米食品医薬品局(FDA)が
認可したもので、鉄分が少ない
ため通常2～3年経つと薄くな
るが、完全に消すには除去治療
が必要となる。

白斑被害者、眉戻り笑顔

横浜市に住む女性(43)が
「アートメイク」を受けよう
と決意したのは6月だった。
各地で肌の白斑症状の
訴えが相次ぎ、病院も増えて
いるカネボウ化粧品製の美
白化粧品が元凶と推定。約2
年間、朝晩使い続けた化粧



横浜市の女性(43)が「アートメイク」を受けよう
と決意したのは6月だった。各地で肌の白斑症
状の訴えが相次ぎ、病院も増えているカネボウ
化粧品製の美白化粧品が元凶と推定。約2年間、
朝晩使い続けた化粧

水や乳液の自主回収が始ま
ったことを昨年7月、テレ
ビのニュースで知った時の
衝撃は忘れられない。
顔や首筋、肩などさまざまな
部位に白くなっていく様子
「おなじく」とは感じたが
「病院へ行くでも原因はわ

からず、日焼けかなど」。
化粧品が原因かもしれない
とは思いつかなかった。
白斑にもまして、復元さ
れたのは眉毛だ。両眉と左
のまつ毛が次第に薄くなっ
ていく。元々太かった眉
については全部なくなり、
「小学生の次男だ」。お母さ
んの顔、怖いと言われた
時はショックだった。「
「おなじく」。相談し
た友人が調べて教えてくれ
たのが、アートメイクによ
る皮膚の再生だった。
施術が行われたのは、女
性医療クリニックLUNA
グループ(横浜市)が昨年
6月に開設した美容医療部
門の一環。6月末と7月



何の2回。皮膚表面の神経
を麻痺させる麻酔を塗り、
約20分後にスタート。看護
師が専用の機器で、表皮か
ら0.02～0.03%の深さ
に色素を入れていく。
茶葉色の染料2～3色を使
い、実際に眉毛が生えてい
るように見える技法を駆
使。まつ毛が抜けた際には
アイラインを描いた。白斑
はまだ残るが、毎朝子ども
らが起きる前に鏡台に向か
い、眉描きに1時間以下費
やす日々からは解放され
た。「来てよかったぞ」。
女性は笑顔で話した。

医療補助の面も

病気がで損なわれた体
の一部を色で再現するこ
とがアートメイクは「パ
ラメディカル(医療補助)」
と称され、美容目的の施術
とともに求める人が増えて
いるという。乳がん治療で
損なわれた乳頭や乳輪を再
現する施術、他の手術やけ
がで残った傷痕、歳月を経
ても癒える白斑などをカバ
ーする施術もある。

アートメイクの料金は医
療機関によって異なり、同
施設では眉とアイラインが
6万円から、乳頭・乳輪の
施術が4万円から(ともに
税別)となっている。

元美容師が貢献

アートメイクが国内では
まったのは十数年前。横浜
市出身の元美容師の赤羽根
優子(43)さんが、



赤羽根優子さん

優子さんの(左)は1999年
代後半に渡米して最新のデ
ザイン方法などを学び、帰
国後に医療関係者向けの専
門学校を立ち上げるなど普
及に貢献した一人だ。
化粧をする時間が省ける
便利さが受けて当初は若い
女性たちに注目されたが、
「最近では施設で暮らす高
齢女性や、入院を控えた
人などにも人気が広がっ
ているのを実感します」と
赤羽根さん。「きりっとし
た眉にして、ダンス教室で
りりしく見られたい」とい
った理由で、高齢男性が希
望するケースもあるそう
だ。

絶えぬトラブル注意

ニーズが高まるにつれ、
トラブルも増えている。国
民生産センターによれば、
「施術を受けた面の腫れが
ひかない」「施術後のアイ
ラインの痛みがひどく視力
も落ちた」などの相談が今
夏も絶えないという。
トラブルが自立し始めた
2008年から5年間の相
談内容を分析したところ、
計121件の急ぎ報告の中
には医療機関で行われ
たものも5件以上あった。
厚生労働省が01年に「医療
または医師の指示を受け
た看護師以外の施術は医
療法」との見解を全

都道府県に通知して以降、
無資格者の逮捕が各地で相
次ぐが、資格さえあれば安
心とも限らないのが実情
だ。
施術環境の向上を目指す
専門家らがつくる日本メデ
ィカルアートメイク協会の
北村久美事務局長は「医療
行為であることを忘れず、
事前にしっかりカウンセリング
を受け、納得したうえで
施術を受けてほしい。少
しでも「おなじく」と感
じたら、他の医療機関に相
談してみる気持ちも大切に
す」と呼びかけている。
(株)山本(1)